

令和6年度 学校経営の「グランドデザイン」〈清園中学校〉

〈校訓〉 立志・協和・躍動

【教育目標】	「個性を生かし、豊かな自己実現をめざす生徒の育成」 ・自ら学び真理を究めよう ・豊かな心を培い明るく生きよう ・心身を鍛えたくましく伸びよう
---------------	---

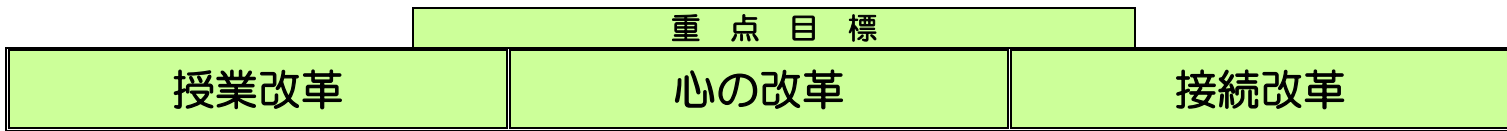
めざす学校像
 「生徒・保護者・地域が自慢できる学校」
 ○生徒が輝く学校

めざす生徒像
 「自立できる生徒」
 ○自分のことばに責任をもてる生徒

めざす教師像
 「生徒を第一に考える教師」
 ○生徒と共に考え努力する教師

経営方針
(1) 主任等を中心とした組織な学校経営を進める。 (2) 生徒一人一人を大切にしながら積極的な生徒指導を行う。 (3) 授業が最大の業務と考え、不断の授業改善を進める。 (4) 結果で保護者や地域に説明責任を果たす。

SMS 小中接続スローガン「 利他共生 」 自分で決めた！挑戦できた！と力強く言える学校・児童生徒



経営の重点

◎思考力を高める授業づくり	◎安心できる居場所づくり	◎期待に応える学校づくり
<p>1 「社会に開かれた」教育課程の実現と改善サイクルの確立</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科横断的な視点での単元計画の改善 各種調査に基づく RG-PDCA サイクルの好循環 <p>2 不断の授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの声が授業で 60%響く授業の実践 生徒の「学習スキル」の育成と教師の「授業スキル (RYTK)」の獲得 先端技術を利活用した探究的学習の構築 <p>3 学力向上を図る機会の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 授業の気づきから問いへと思考を深め、学びの自己調整力を育成。(授業、家庭学習、単元テストを一体化するマイ・ノートプランの取組を小中接続して推進) 少人数や TT による補充的・発展的な指導の実施 授業終末の振り返りを充実し、次の学びに向かう力を育成。(小中接続した取組を強化) <div style="border: 2px solid red; padding: 2px;"> <p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全国学力調査で「授業がわかると答える生徒の割合」第一回答 85%以上 </div>	<p>4 道徳教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どものつぶやき・発言から展開する「考え、議論する」道徳授業の充実 (「むりなく・むだなく・むらなく」三無主義の道徳実践) <p>5 生徒の主体性を重視した活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ピア・サポート」の理念を全教育活動に浸透し「傾聴・受容・共感」の心理的安全性を確保した学級風土の醸成 児童・生徒会が連携し主体となった行事や挨拶・いじめ根絶等の取組 3校の教職員が、「寄り添う指導」により3校児童・生徒を育む組織体制を構築 <p>6 キャリア教育の充実 (小中接続)</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中接続した系統的なキャリア教育の実施と職場体験学習の充実 「ふるさと教育」や「主権者教育」の充実 <div style="border: 2px solid red; padding: 2px;"> <p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒アンケートで「楽しく学校に通えたと答える生徒の割合」85%以上 (どちらかと言えばを含め) 「自分には良いところがあると答える生徒の割合」(どちらかと言えばを含め) 85%以上 </div>	<p>7 義務教育 9 年間を見通した計画的・継続的な教育課程の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもの声を響かせる小中接続した授業づくり研究 小中及び外部の専門的な研究機関と接続した9年間の継続性のある指導の充実 キャリア教育や SMS English などの小中合同学習の計画的な年間実施 小中合同研修会を通じた教育課程接続の研究推進「ふるさとを愛し生き抜く教育課程」(※特に道徳科・教科横断的な総合的学習の時間の充実) <p>8 コミュニティ・エリア機能の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> コミュニティ・エリアで目指す理念や地域人材を共有し、「社会との接点を重視する」教育活動の充実 (自己有用感を引き上げる「地域防災訓練：助けられる人から、助ける人」) 清園中学校区学校運営協議会によるコミュニティ・エリアの取組と評価の更なる充実 小中接続による家庭学習を強化する取組の改善・充実 (高学年からのマイ・ノートづくり) <div style="border: 2px solid red; padding: 2px;"> <p>【数値目標】 保護者アンケートで「経営方針や教育活動を保護者や地域によく伝えることができていると答える割合」85%以上</p> </div>

◎行動改革 「組織的な学校づくり」

<p>9 目的達成型の分掌組織による業務の推進と企画委員会の機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> RG-PDCA サイクルと OODA 理論による臨機応変な目的の達成 主任層の裁量権の拡大による独自性と創造性の発揮 <p>10 働き方改革の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 小中コアチームの接続による合同研修会を通じた「SMS 働き方改革」の企画立案と推進 効率と効果に焦点を当てた業務の見直しによる教育活動の推進 服務規律の徹底と教職員のメンタルヘルス 初任段階職員対象の小中メンター研修実施による効率的な業務の推進 (行動改革) 学年 (チーム) 担任制による教職員の持ち味 (強み) をチーム力に変換する取組の試行 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>【数値目標】 ・施錠時間 (前期 18:30、後期 18:00) ・年休 7 日以上 ・超過勤務を 1 か月 45 時間以内、1 年間 360 時間以内 ・留守番電話設定時間 (前期: 18:00、後期: 17:30)</p> </div>
--